平成21年度グローバルCOE講義「生体シグナルを基盤とする統合生命学」

新基盤生命学 ||| 講義予定

4月7日(火), 4月14日(火)

多羽田 哲也 (分子細胞生物学研究所) ショウジョウバエの脳神経系の形成と機能

4月21日(火), 4月28日(火)

福田 裕穂 (理学系研究科) 植物発生の分子メカニズム

5月12日(火), 5月19日(火)

後藤 由季子(分子細胞生物学研究所) 原がん遺伝子 Akt のシグナル伝達 マウス脳発生における神経幹細胞の運命制御

5月26日(火), 6月2日(火)

栗原 裕基 (医学系研究科)

マウスを用いた個体発生研究(I) 頭部・顔面の形成 マウスを用いた個体発生研究(II) 心臓・血管の形成

6月9日(火), 6月16日(火)

山本 正幸(理学系研究科) 減数分裂制御の分子機構

6月23日(火), 6月30日(火)

武田 洋幸(理学系研究科)

小型魚類を用いた器官形成の分子メカニズム

時 間: 火曜日5限 (16:30-18:00)

場 所: 理学部2号館4F講堂

履修届: 所属する研究科(医学系または理学系)を通じて履修届を提出ください。

成績評価: 出席と講師2名に対するレポートにより判定します。

レポートについて:

各講師の2回目の講義終了後2週間以内に理学系研究科生物科学専攻事務室(理学部2号館1F154号室、担当山崎さゆり、内線24018)に提出。または、メールで以下の宛先へ。

柳澤 春明〈gcoe_lec@biol. s. u-tokyo. ac. jp〉。題名「新基盤生命学レポート(講師名)」とする。受領をかならず返信メールでお知らせします。返信がなければ再度確認のこと。

レポート担当教員:柳澤 春明 生物科学専攻分子生理学研究室(内線 24427)

レポート課題: 特に指示がなければ、2回分の講義内容を、A4レポート用紙1枚程度に要約する。

責任者: 武田洋幸(理学系研究科生物科学専攻) htakeda@biol.s.u-tokyo.ac.jp 内線 24431